

「新井」開削350年記念特別展

「水のめぐみ」より

①なぜ「ゆ」なのか



▲全長13.7Kmの新井がたどりつく古宮の大池

「新井」は「しんゆ」と読みます。でも一般には「あらい」と読む場合が多いかもしれませんが。「井」を「ゆ」と読むなど、辞書にはないといわれる方がおられるかもしれませんが、「ゆ」なんです。辞書には出てこない読み方ですが、辞書では表せない「思い」が込められています。

「新井」は1656年、古宮の今里兵衛が加古川の水を流すため、加古川市神野から播磨町古宮の大池まで約13・7キロメートルを掘って造った水路です。この間に、水の温度が温かくなり、稲にとつちようどよい「ゆ」の温度になるからといわれています。

今里伝兵衛の思いをしっかりと受け止めて、後の方々が名付けたことかもしれないが、語り継ぎたいですね。

今回からは平成18年度の特別展「水のめぐみ」をご紹介します。(郷土資料館)



播磨ふれあいの家

多々良木山荘

兵庫県朝来市多々良木1244-1 (朝来郡4町の合併により住所表記が変更になりました)
ご予約は随時お電話にて播磨ふれあいの家「多々良木山荘」 ☎079(678)1481までどうぞ。

●「お花見パック」期間：4月1日～4月30日

| 種類 | 料金 | 内容 |
|------|---------|--|
| 宿泊 | 10,825円 | 1泊2食(税・サ込) ご夕食「お花見会席」 午後1時チェックインOK |
| 日帰りA | 6,000円 | 個室休憩 午前11時～午後3時 ご昼食「お花見会席」 入浴OK |
| 日帰りB | 3,900円 | 個室休憩 午後11時～午後3時 ご昼食「お花見弁当」 入浴OK |

※日帰りパックのお申し込みは2名様以上でお願いします。
5月は「新緑・山菜パック」、6月は「ホタルパック」を用意して、皆さまのお越しをお待ちしています。

●送迎バスのご案内

| 便数 | 場所 | お迎え時間 | お送り時間 (多々良木山荘出発) |
|----|--------|-----------|---------------------|
| 1 | 土山駅 南口 | 午前 8時20分 | 午前 10時00分 |
| | 播磨町 役場 | 8時30分 | |
| | 東加古川駅 | 8時40分 | |
| 2 | 土山駅 南口 | 午前 11時20分 | 午後 1時30分 |
| | 播磨町 役場 | 11時30分 | |
| | 東加古川駅 | 11時40分 | |
| 3 | 土山駅 南口 | 午後 2時50分 | 午後 5時00分 |
| | 播磨町 役場 | 3時00分 | |
| | 東加古川駅 | 3時10分 | |

※バスは先着順・完全予約制となっております。
※交通事情などにより時刻を変更する場合がありますので、予めご了承ください。